

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人 富士山世界遺産国民会議

1 事業の成果

世界文化遺産富士山の保全とその普遍的価値の未来への継承のため、富士山の魅力の情報発信や新しく両県で始まった登山規制・システム登録に関連した啓蒙など、幅広いPR・啓発活動を展開した。富士山の保全に資する活動として「ふじさんゼロゴミアクション」を推進して富士山周辺の清掃とゴミを減らす啓蒙活動や「富士山ロングトレイル」構想を推進して、富士山の自然資源と文化的価値の保全と有効活用の実現に取り組んだ。また、富士山の文化・歴史や保全に係る調査を実施して、地域復興の推進を支援した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 31,085 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界遺産富士山の保全に向けた諸活動の推進事業	ホームページ、フェイスブック、インスタグラムで、タイムリーな富士山関連情報の発信を実施した。	通年	全国	10人	HPアクセス者、SNSフォロワー及び一般	2万人	10,940
	啓蒙メッセージを配したノベルティを制作して、山小屋組合、案内人組合、各種イベントなどで配布を実施した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	富士山周辺住民、イベント参加者及び一般	20万人	8,420
	「ふじさんゼロゴミアクション」の清掃活動とPRを推進した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	富士山周辺住民、イベント参加者及び一般	5万人	2,025
	「富士山ロングトレイル」構想で富士山の多様な楽しみ方の提案と保全活動を推進した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	全国の登山者・ハイカー	650万人	2,200
	富士山の文化・歴史復興、富士山保全に係る調査をした。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	富士山周辺住民、イベント参加者及び一般	1万人	5,500
世界遺産富士山の保全に向けた基金運営事業	富嶽三十六プロジェクトの推進や協力企業の開拓により、富士山基金への寄付増大を図った。	通年	全国	8人	協力企業、HPアクセス者	1万人	2,000

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)

令和6年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議
(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		210 000
	正会員受取会費	210 000	
2	受取寄附金		40 741 156
	一般寄附金	31 410 000	
	基金寄附金	9 331 156	
3	受取助成金等		0
4	事業収益		0
5	その他の収益		1 494
	実費弁償金収入		
	雑収益		
	受取利息	1 494	
経常収益計			40 952 650
【B】 経常費用			
1	事業費		
	(1) 人件費		1 987 988
	派遣職員費	1 373 525	
	職員給料	533 679	
	法定福利費	80 784	
	(2) その他経費		29 097 104
	PR活動費	4 116 620	
	IT関連費	1 954 263	
	会議費	78 427	
	通信費	216 395	
	荷造運賃	34 366	
	接待交際費	12 460	
	旅費交通費	461 987	
	消耗品費	75 710	
	印刷費	162 339	
	地代家賃	2 209 072	
	リース料	21 718	
	業務委託費	19 753 747	
事業費計			31 085 092
2	管理費		
	(1) 人件費		512 851
	派遣職員費	343 381	
	職員給料	133 419	
	法定福利費	36 051	
	(2) その他経費		3 490 658
	福利厚生費	33 200	
	通信費	104 994	
	荷造運賃	1 793	
	旅費交通費	19 756	
	接待交際費	16 630	

業務委託費	1 880 000	
消耗品費	450 088	
備品費	53 185	
新聞図書費	131 880	
地代家賃	552 268	
租税公課	600	
リース料	5 430	
支払手数料	85 320	
会議費	16 408	
保守料	33 000	
減価償却費	106 106	
管理費計		4 003 509
経常費用計		35 088 601
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		5 864 049
【C】経常外収益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③		5 864 049
法人税、住民税及び事業税・・・④		
前期繰越正味財産額・・・⑤		25 587 284
次期繰越正味財産額③－④＋⑤		31 451 333

令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	16 430 420	
	前払費用	278 436	
	仮払金	9 680	
	流動資産合計・・・①		16 718 536
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		212 277
	器具什器	212 277	
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産		15 727 096
	敷金	1 200 000	
	富士山基金特定預金	14 527 096	
	固定資産合計・・・②		15 939 373
【A】資産合計 ①+②			32 657 909
【B-1】負債の部			
1	流動負債		
	未払金	1 171 039	
	職員預り金	35 537	
	流動負債合計・・・③		1 206 576
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			1 206 576
【B-2】正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	25 587 284	
	当期正味財産増減額	5 864 049	
正味財産合計			31 451 333
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			32 657 909

令和6年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 富士山世界遺産国民会館

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日/2011年11月20日一部改正/NPO法人会計基準協議会)によっている。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価は最終仕入原価法によるが、重要性の乏しいものは評価していない。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物付属設備及び什器備品の減価償却は定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
引当金計上の必要性がないため、計上していない。
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受けた場合には活動計算書に計上する。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	富士山 世界遺産事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	210 000				210 000	0	210 000
2. 受取寄附金	40 741 156				40 741 156	0	40 741 156
3. その他収益	1 494				1 494	0	1 494
経常収益計	40 952 650				40 952 650	0	40 952 650
II 経常費用							
(1) 人件費							
派遣職員費	1 373 525				1 373 525	343 381	1 716 906
職員給料	533 679				533 679	133 419	667 098
法定福利費	80 784				80 784	36 051	116 835
人件費計	1 987 988	0	0	0	1 987 988	512 851	2 500 839
(2) その他経費							
福利厚生費					0	33 200	33 200
P R活動費	4 116 620				4 116 620	0	4 116 620
I T関連費	1 954 263				1 954 263	0	1 954 263
会議費	78 427				78 427	16 408	94 835
通信費	216 395				216 395	104 994	321 389
荷造運賃	34 366				34 366	1 793	36 159
接待交際費	12 460				12 460	16 630	29 090
旅費交通費	461 987				461 987	19 756	481 743
消耗品費	75 710				75 710	450 088	525 798
印刷費	162 339				162 339	0	162 339
地代家賃	2 209 072				2 209 072	552 268	2 761 340
リース料	21 718				21 718	5 430	27 148
業務委託費	19 753 747				19 753 747	1 880 000	21 633 747
備品費	0				0	53 185	53 185
新聞図書費	0				0	131 880	131 880
租税公課	0				0	600	600
支払手数料	0				0	85 320	85 320
保守料	0				0	33 000	33 000
減価償却費	0				0	106 106	106 106
その他経費計	29 097 104				29 097 104	3 490 658	32 587 762
経常費用計	31 085 092				31 085 092	4 003 509	35 088 601
当期経常増減額	9 867 558				9 867 558	-4 003 509	5 864 049

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法
該当なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りである。
 当法人の正味財産は31,451,333円であるが、そのうち14,527,096円は、下記のように使途が特定されている。
 したがって使途が制約されていない正味財産は16,924,237円である。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
富士山基金	10 300 532	9 331 884	5 105 320	14 527 096	当期増加額のうち728円は、富士山基金特定預金の受取利息分である。
合計	10 300 532	9 331 884	5 105 320	14 527 096	

5. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品	2 052 612		1 840 335	212 277		212 277

投資その他の資産					
敷金	1 200 000			1 200 000	1 200 000
富士山基金特定預金	10 300 532	9 331 884	5 105 320	14 527 096	14 527 096
合計	13 553 144	9 331 884	6 945 655	15 939 373	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
該当なし				
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りである。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取会費	210 000	30 000
受取寄附金	40 741 156	14 970 000
活動計算書計	40 951 156	15 000 000
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
事業費と管理費に共通する経費のうち、派遣職員費、職員給料、法定福利費のうちの社会保険料、通信費、地代家賃、リース料は従事割合に基づき按分している。
- ・ その他の事業に係る資産の状況
該当なし

令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		16 430 420	
	現金	16 804		
	みずほ銀行築地支店普通預金	16 413 616		
	前払費用		278 436	
	前払家賃	230 153		
	ソリマチ株	38 500		
	三菱HCビジネスリース株	6 116		
	東京センチュリーリース株	3 667		
	仮払金		9 680	
	年末調整還付金	9 680		
流動資産合計・・・①				16 718 536
2	固定資産			
	(1)有形固定資産		212 277	
	什器備品			
	会議室用大テーブル	1		
	シュレッダー	1		
	液晶薄型テレビ	1		
	デスクトップPC	1		
	ノートPC	1		
	デスクトップPC	1		
	レノボPC	1		
	ノートPC	1		
	電話・LAN工事一式	165 326		
	スマートフォン一式	46 943		
	(2)無形固定資産			
	(3)投資その他の資産		15 727 096	
	敷金			
	法人事務所	1 200 000		
	富士山基金特定預金			
	ゆうちょ銀行	2 330 779		
	静岡銀行東京営業部普通預金	2 426 272		
	みずほ銀行虎ノ門支店普通預金	6 424 919		
	山梨中央銀行東京支店普通預金	3 345 126		
固定資産合計・・・②				15 939 373
【A】資産合計 ①+②				32 657 909
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金		1 171 039	
	職員給与等	222 346		
	社会保険料	67 320		
	通信費	21 332		
	ホームページ更新料	66 000		
	業務委託費	778 674		
	荷造運賃	1 793		
	コピー代	13 574		
	職員預り金		35 537	
	社会保険料	32 868		
	労働保険料	2 669		
流動負債合計・・・③				1 206 576
2	固定負債			
固定負債合計・・・④				
【B-1】負債合計 ③+④				1 206 576
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				31 451 333

令和6年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	☒ 理事・ ☒ 監事	アヤギ マサリ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		青柳 正規		
2	☒ 理事・ ☒ 監事	オダ ゼンコウ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小田 全宏		
3	☒ 理事・ ☒ 監事	タノ ユリ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高野 友梨		
4	☒ 理事・ ☒ 監事	ミダ シュウサク	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		養田 秀策		
5	☒ 理事・ ☒ 監事	ワケバヤシ ヤスヒロ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		分林 保弘		
6	☒ 理事・ ☒ 監事	ニシムラ ユキオ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		西村 幸夫		
7	☒ 理事・ ☒ 監事	サカイ カツヒコ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		境 克彦		
8	☒ 理事・ ☒ 監事	コウダ ヨシタカ	令和6年1月1日 ～ 令和6年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		甲田 吉孝		
9	☒ 理事・ ☒ 監事	コニシ ヒデマサ	令和6年7月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小西 英磨		
10	理事・ ☒ 監事	オオタ タカキ	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		太田 孝昭		

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

	氏 名	
1	株式会社アトム 代表取締役社長 青井 茂	
2	キャピタル・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長 青木 巖	
3	株式会社オープンハウスグループ 代表取締役社長 荒井 正昭	
4	山梨日野自動車株式会社 代表取締役社長 安田 至宏	
5	はごろもフーズ株式会社 代表取締役社長 後藤 佐恵子	
6	株式会社丸久物産 代表取締役 石坂 淳一	
7	株式会社OAGコンサルティンググループ 代表取締役 太田 孝昭	
8	ライオントラベル 会長 王文傑	
9	さくら共同法律事務所 所長・弁護士 河合 弘之	
10	菅原工芸硝子株式会社 代表取締役社長 菅原 裕輔	
11	株式会社不二ビューティ 代表取締役会長 高野 友梨	
12	東日本旅客鉄道株式会社 取締役会長 深澤 祐二	

	氏 名	
13	株式会社ケイミックス 代表取締役社長 橋本 圭史	
14	株式会社 FUJISEY 代表取締役社長 小口 浩子	
15	株式会社共立メンテナンス 代表取締役社長 中村 幸治	
16	河口湖音楽と森の美術館 代表 平林 良仁	
17	米久株式会社 代表取締役社長 堀内 朗久	
18	朝霧ハイランド株式会社 代表取締役 馬飼野 公洋	
19	養田 秀策	
20	株式会社 Virgin Group 代表取締役 宮澤 伸幸	
21	株式会社イー・ビー・アイ・マーケティング 代表取締役 山野 由紀	
22		
23		
24		
25		
26		